



校長室の窓から

座間市立東原小学校（電話 2 5 3 - 3 1 4 5）

東原小キャラクター「かめっち」

蒸し暑い毎日が続いています。熱中症指数が高く、外遊びや体育が思うようにできない日が多くなっています。そんな日には、PTA 本部さん主催のミニイベント「かめっちぬりえコンクール」で、涼しい教室でぬりえを楽しむ姿も見られます。子どもたちに楽しく過ごしてほしいという想いのつまったイベント企画を本当に有難く思っています。

1学期もまとめの時期に入っていきます。最後まで気持ちを引き締めて、充実した教育活動を進めていきたいと思えます。



自転車の乗り方について

6月27日に4年生対象の交通安全教室がありました。たくさんの交通指導員さん、警察や市役所の方々が子どもたちへの指導に来校してくださいました。毎年4年生は、この教室に参加した後、おうちの方と一緒になくても自転車に乗ることができることとなります。

しかし、道路には危険がいっぱいです。交通安全教室は、大切な身体と命を守るための大事な学習です。終わって集合したときには、「これから頑張ります。ありがとうございます。」「楽しかったです。」という感想の声が聞こえました。

自転車の点検が大事！

自転車に乗る前には、「ぶたはしゃべる」の点検が大事とのこと。 (**ぶ**…ブレーキ、**た**…タイヤ、**は**…反射板、**しゃ**…車体、**べる**…ベルです。) 毎回の点検は難しくても、時々、保護者の皆さんと一緒に点検することが大事だと思います。

道路で気をつけることは？

交通指導員さんが道路の要所要所で子どもたちの運転の様子を見守り1人1人に必要な声かけをしてくださいました。右折のとき、交差点に高い建物があって見通しが悪いとき、信号や踏切を渡るとき、道路に車が駐車しているとき。子どもたちは真剣に話を受け止めていました。怖いのは「慣れ」だと思います。この日の緊張感を時々思い出せるといいですね。

家族の交通安全！

最後に「交通安全教室のことをぜひ、おうちの人に話してください。家族でこういうことを話すことが家族の交通安全につながりますからね。」とのお話がありました。お子さんと交通安全を話題にすることは、子どもたちだけでなく、大人の交通安全にもつながり、とても大切な機会だと思います。私自身、この教室によって、自分の自転車の乗り方や車の運転を見直す機会になり、家族とも話題にしてみようと思いました。

ヘルメットをかぶりましょう！

自転車の事故で亡くなってしまった人たちの多くは、頭をケガして亡くなっているそうです。大切な頭を守るためのヘルメットの着用も大事ですね。